

コメント

1.手足口病

定点当り8.33人とやや増加しており、大きな流行が続いています。安芸区の13.0人をはじめ市内全域で多くなっています。

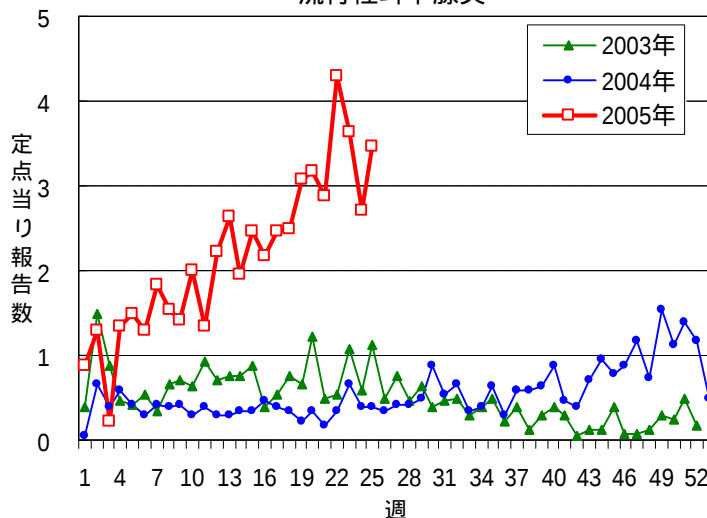
2.流行性耳下腺炎

定点当り3.46人とやや増加しています。安芸区9.0人、安佐北区5.3人と特に多く、安佐南区4.5人、東区3.7人、南区2.7人となっています。

3.感染性胃腸炎

定点当り4.75人とやや増加しています。安佐北区では10.0人となっています。

流行性耳下腺炎



5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 (過去5年間 (注1))	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 (過去5年間 (注1))	発生記号
インフルエンザ(注2)	1	0.03	-		麻疹(注3)	-	-	0.05	
咽頭結膜熱	11	0.46	0.49		流行性耳下腺炎	83	3.46	0.99	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	1.54	1.35		RSウイルス感染症	-	-		
感染性胃腸炎	114	4.75	3.95		急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	55	2.29	1.76		流行性角結膜炎	12	1.50	1.13	
手足口病	200	8.33	4.59		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	16	0.67	0.69		無菌性髄膜炎	3	0.43	0.52	
突発性発疹	24	1.00	1.20		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.23	
百日咳	5	0.21	0.04		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	-	-	0.07		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	9	0.38	3.64						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3)成人麻疹を除く
(注4)オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
5	後天性免疫不全症候群	2	6	男性(30歳代)・無症候性キャリア、男性(40歳代)・無症候性キャリア

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	第21週 第22週 第23週 第24週 第25週	インフル エンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第21週	46	16	36	156	42	84	12	19	-	-	1	-	69	-	-	-	-	-	-	-
		第22週	17	13	39	151	37	98	14	21	1	-	8	-	103	-	5	-	5	1	-	-
		第23週	7	15	31	133	51	124	21	14	1	-	6	-	87	-	5	-	5	-	-	-
		第24週	14	17	38	102	53	182	14	21	5	1	5	-	65	-	6	-	2	-	-	-
		第25週	1	11	37	114	55	200	16	24	5	-	9	-	83	-	12	-	3	1	-	-
定点当り	広島市	第21週	1.24	0.67	1.50	6.50	1.75	3.50	0.50	0.79	-	-	0.04	-	2.88	-	0.63	-	-	-	-	-
		第22週	0.46	0.54	1.63	6.29	1.54	4.08	0.58	0.88	0.04	-	0.33	-	4.29	-	0.63	-	0.71	0.14	-	-
		第23週	0.19	0.63	1.29	5.54	2.13	5.17	0.88	0.58	0.04	-	0.25	-	3.63	-	0.63	-	0.71	-	-	-
		第24週	0.38	0.71	1.58	4.25	2.21	7.58	0.58	0.88	0.21	0.04	0.21	-	2.71	-	0.75	-	0.29	-	-	-
		第25週	0.03	0.46	1.54	4.75	2.29	8.33	0.67	1.00	0.21	-	0.38	-	3.46	-	1.50	-	0.43	0.14	-	-
	全国	第23週	0.14	0.53	1.85	5.20	2.66	0.80	0.51	0.78	0.01	0.01	1.39	0.01	1.25	0.03	0.88	0.01	0.06	0.31	0.02	-
		第24週	0.08	0.57	1.77	4.34	2.36	0.94	0.47	0.79	0.01	0.01	2.09	0.01	1.42	0.02	0.96	0.02	0.04	0.27	0.02	-

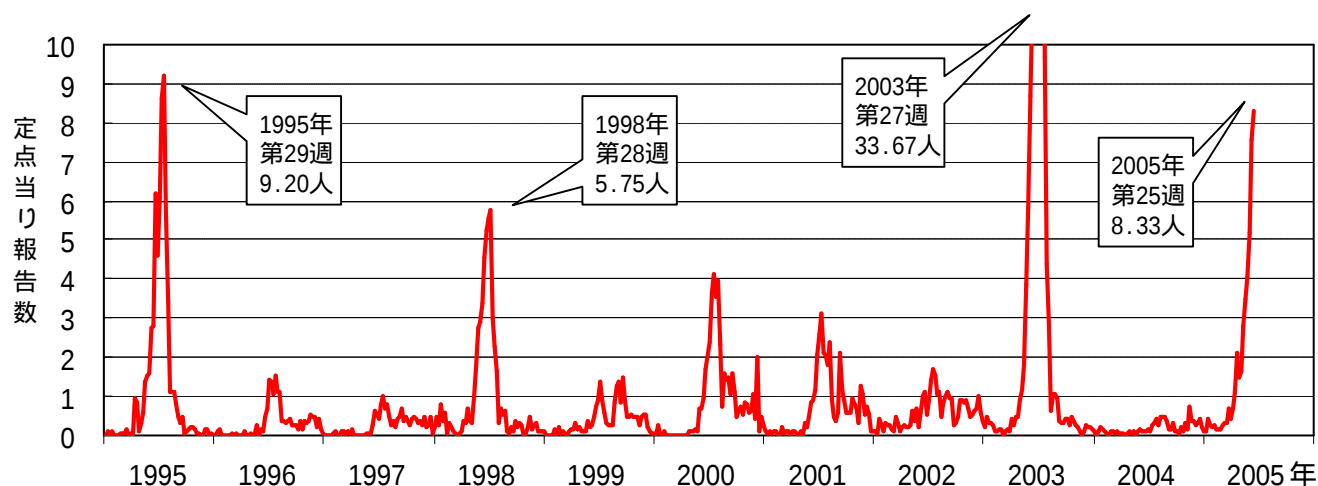
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	2	女	2005/05/08	髄液	アデノウイルス2型
不詳	1	女	2005/05/20	糞便	小型球形ウイルス(SRSV)
不詳	1	女	2005/05/20	糞便	ロタウイルス (A群)

【参考】広島市における手足口病の過去10年間の流行状況

2005年は第25週の時点で、過去10年間の中では2003年、1995年に次ぐ大きな流行となっています。
しばらくは大きな流行が続くものと思われますので、注意が必要です。



本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第25週 (6月20日～6月26日)